

# 日本特殊陶業と提携

## アースクリーン東北 省エネ空調で

空調機器製造のアースクリーン東北（仙台市）とセラミック製品製造の日本特殊陶業（名古屋）は19日、省エネ空調分野で事業提携したと発表した。アース社は省エネ効果の高い主力のデシカント空調機の販売先を拡大し、日特は空調事業に参入する。アース社への出資を通じた資本業務提携

も検討している。事業提携する項目として、（温室効果ガス排出量を実質ゼロにする）カーボンのニュートラル社会実現に向けた次世代ソリューションの企画、マーケティングの共同推進などを挙げる。

アース社のデシカント空調機は、温度と湿度を分離

制御する省エネ型の空調システムで、導入事業所のカーボンニュートラルに貢献できる。従来は主にスーパーに納めてきたが、事業提携で食品・工業製品の工場やオフィス、ホテルなどに普及させたい考えだ。

アース社の今野賢一社長は「営業チャンネル拡大や製造コスト削減に期待している。大手企業とともに、当社の商品や技術を世界中に広めたい」と話した。